



## これまでの受賞者一覧

年度	規模	建築物名称	年度	規模	建築物名称
H29	5,000㎡以上	品川シーズンテラス	R2	5,000㎡以上	汐留メディアタワー
		三菱東京 UFJ 銀行芝ビル			明産西新橋ビル
		ヤクルト本社ビル	R3	5,000㎡以上	赤坂インターシティ AIR
1,000㎡以上5,000㎡未満	虎ノ門 A ビル	サントリーホール			
H30	5,000㎡以上	東亜合成ビル			帝国データバンク本社ビル
		共栄火災新橋本社ビル	東京ガスビルディング		
		東京都立青山特別支援学校校舎棟	R4	5,000㎡以上	ソニーシティ
NTT ドコモ品川ビル	虎ノ門 33 森ビル				
R 元	5,000㎡以上	学校法人頌栄女子学院	R5	5,000㎡以上	虎ノ門ヒルズビジネスタワー
					日本酒造虎ノ門ビル / NS 虎ノ門ビル

## 令和6年度

# 港区ごみ減量優良事業者等表彰 受賞者の紹介

## 受賞者

かんとうほんぶ とうきょうしぶ  
JAF 関東本部・東京支部 KTビル



港区  
リユースキャラクター  
リユー助



港区  
リサイクルキャラクター  
エコル

受賞者の皆様の取組については、港区公式ホームページをご覧ください！  
以下の場所を取組内容をまとめたリーフレットが掲載されています。



港区は、事業所が集積する都心区という地域特性から、区内から排出されるごみの大部分を「事業系ごみ」が占めるという特徴があります。

「事業系ごみ」の減量を着実に進めるためには、事業者による“ごみの発生抑制”“リサイクル（資源化）への取組”が必要不可欠となっています。

そのため「事業系ごみ」の減量とリサイクルの一層の推進を図るために、平成 21(2009)年度に「港区ごみ減量優良事業者等表彰制度」を創設し、模範的な取組により、高いリサイクル率を達成するなどの顕著な実績をあげている事業者等を表彰しています。

これまでの受賞者の模範的で優れた取組事例を、区のホームページなどで広く紹介しています。これらの取組を事業者によるごみの減量・資源の再利用の自主的な取組の促進に向けた一助としてお役立てください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



発行 港区環境リサイクル支援部 みなとリサイクル清掃事務所  
〒108-0075 港区港南3-9-59 TEL(3450)8025

令和7(2025)年3月発行 発行番号 2024195 - 5651

この印刷物は環境に配慮し、古紙配合率70%再生紙及び大豆インキを使用しています

港 区

# JAF関東本部・東京支部 KTビル

受賞者	JAF関東本部・東京支部 KTビル
建物所在地	芝2-2-17
延床面積	4,659㎡



## 表彰理由

実量測定によるフロアごとの正確なごみ排出量の把握、事務室内の分別容器に入れられないものの持込場所を明記したチラシの掲出、廃棄物チェック表を用いた職員による分別状況の確認など、建物全体としての良好な分別に積極的に取り組んでいることが評価されました。

## 受賞者の声

日本自動車連盟（JAF）関東本部・東京支部ビル（KTビル）は従業員200名以上が勤務する7階建てのオフィスビルです。ビル名にもなっているJAF関東本部・東京支部のほか、4階には協力会社の方も勤務するJAF業務センターもあり、4月の定期人事異動のタイミングでコミュニケーションツール（Microsoft Teams）を使用して、ごみ分別方法のマニュアルを全従業員に展開したり、ごみ箱に「燃やせるもの」「燃やせないもの」の例を記載して、はじめてビルに来た人でも分別方法が一目でわかるようにしています。

JAFでは主要な環境目標として、「グリーン購入率」・「コピー用紙使用量」・「エネルギー使用量」・「電気使用量」・「廃棄物排出量」を毎月算出し、対前年実績1%減（グリーン購入率は1%増）を2024年度の目標として定めています。コピー用紙は両面印刷や集約印刷を積極的に利用し使用量の削減に努め、業務で出たミックスペーパー類は各フロアに専用のトレイを設けることで、従業員のリサイクル意識の向上と利便性を両立しています。

当ビルでは部署間による5Sチェックや、継続的な職場環境の改善活動を推進することで、ごみの分別をはじめとした正しい・わかりやすいルールへの定着や見直しを図っています。

当ビルで勤務する人も最初にごみの分別方法に戸惑いもありますが、時間が経つにつれて慣れていき、清掃スタッフ様のご理解・ご協力もあって、正しいごみの分別や環境負荷の軽減ができています。

今回、港区ごみ減量優良事業者等表彰を受賞したことは、検査の時がたまたま良かったのではなく、長年の取り組みが評価されたものと思います。今後も継続的な環境負荷の軽減と職場環境の維持向上に努めてまいります。

## 日本自動車連盟関東本部・東京支部

### リサイクルボックスの 利用方法の具体化



「3段紙リサイクルボックスの分別方法」を貼付し、1段目にはA4サイズを超える用紙、といったようにこまかく記載



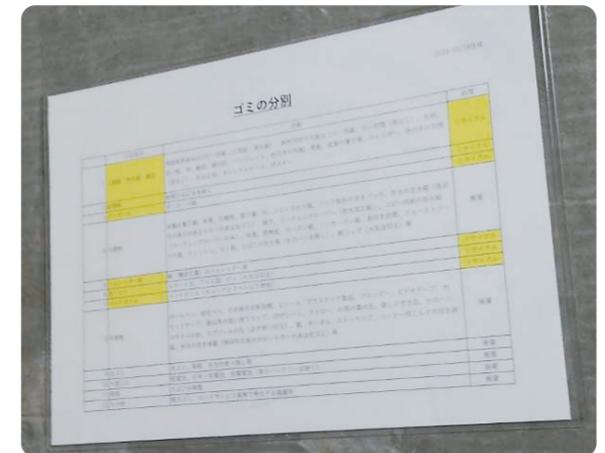
### 適正なごみ容器の案内

“廃棄する段ボールは、リサイクル3段ラックの後ろに置くこと”などと記載することで、当該分別容器に入れてはいけないものを、どこへ持って行けばよいか明記



### 保管場所でのごみ分別表

可燃、不燃といった分別項目ごとの具体的な品目例示のみならず、リサイクル処理を行うのか、廃棄するのかを記載



## 「環境に配慮した模範的な取組を行っている 事業者等を表彰しています」

### 港区ごみ減量優良事業者等表彰の審査項目は、次のとおりです。

- (1) 収集運搬経費がミックスペーパーを含めて単価契約（kg単価×発生量）である。
- (2) 紙ごみ減量のため、ミックスペーパーのリサイクルを行っている。
- (3) 分別表示が見やすく、分かりやすい。
- (4) 社員・テナントの分別意識が高く、手元分別の仕組みができている。
- (5) 実量測定等により排出量を把握し、適正管理に努めている。
- (6) その他独自の優れた取組